

11月も最終週に入り、2学期も残り4週間になりました 中学生は、あせらずたゆまず、
一步一步前に進んでいきます

《11/18(月)～11/21(木)の修学旅行を通して、2年生は確実に「よさ」を発揮し成長しました!》



「New step ～45人で踏み出す新たな一歩～」をテーマに掲げた2年生の修学旅行が終わって、5日が経ちました。今、振り返って考えると、2年生一人一人の心の中に、温かい気持ちのつまった素晴らしい思い出を残すことができた修学旅行だったと思います。

2年生のもつ「よさ」が旅行中の様々な場面で発揮されていました。明るさ、元気よさ、あいさつと返事よさ、仲間を思いやる温かい気持ち等々が、学校を出た一般社会の中での修学旅行であっても、2年生らしくしっかりと発揮されていました。

特に、京都自主研修とユニバーサルスタジオジャパン内の行動では、2年生一人一人が、班員の気持ちと仲間の気持ちをしっかり受けとめ、互いのことを考え助け合って行動している姿に何度も出会うことができました。素晴らしい姿だったと思います。中には旅行中のある場面で、ついふざけて遊んでしまい、先生方から注意を受けるときもあったと思います。でも、その注意を心にとめて、一人一人が「わがまま」にならずに残りの期間を過ごすことができたことが、何より大切なことだと思います。

修学旅行の準備期間も含めて、仲間と助け合う気持ちが高まってきたように思います。旅行中に具合が悪くなる人やケガをする人が無かったことは、2年生全員が仲間のことをいつも気遣いながら行動できていたことの結果だと思います。

学校帰着後の解散式の中で、学年の先生方が今回の旅行を振り返って語りかけてくれました。聴いている2年生全員の心にしみ入るお話でした。2年生の温かい拍手もありました。とても大切な経験がたくさんあった価値ある修学旅行になりました。



2年生の姿を間近に見た添乗員さんからいただいた感想

私が添乗を勤めてきた中学校の中でも、とても印象に残る素晴らしい生徒さんたちだと思いました。あいさつや返事をする声が素晴らしいです。元気にあふれた生徒さんです。だからよく食べます。旅館では、あわててご飯を追加して炊いたほどです。

学校生活とは違った、一般の社会の中での班別自主研修などでも、元気なエネルギーにあふれた姿と仲間と助け合う姿を目の当たりにして感心させられました。

添乗員として、とても後味のよい、さわやかな修学旅行を体験させていただきました。

《 1、3年生も、今やるべきことに向けて、一步一步地道に進んでいきます 》



1年生は、2学期末を見すえて、「総合的な学習の時間で気づき・調べ・考え・まとめた内容」を整理し直す学習に取り組んでいます。2学期末PTAの授業参観で、その成果を見ることができると思います。

3年生は、進路先決定の三者面談が目の前に迫っています。人生で初めての進路選択が近づいています。月曜日の放課後のやり直し学習に、毎日の放課後自主学習に取り組む姿には、真剣さが増して・・・。